

⑥ 吹奏楽アカデミー専攻

入学試験科目

1. 外国語

以下より1つ選択する。

- (1) 大学入学共通テスト 外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目選択。「英語」は筆記とリスニングの双方を課す。）
- (2) 本学が行う試験（英語）
- (3) 資格試験*

※上記に代わるものとして、以下のいずれかの資格を利用できる。出願時に証明書の原本を1種類提出すること（文部科学省が公表したCEFRとの対照表「A2」以上）。

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定試験
- ・GTEC
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

※一般選抜（B日程）は、調査書の評定を利用する（大学入学共通テストは利用しない）。

2. 楽典

3. 選択科目 以下の課題の（A）～（D）より1つを選択する。

（A）新曲視唱 8小節程度の旋律を1曲

別室で1-2分間予見したのち、試験室においてピアノによる主和音、開始音を聞き、無伴奏で視唱する。

（B）簡単な初見演奏

別室で1-2分予見したのち、試験室において無伴奏で演奏する。

（C）聴音 旋律聴音（8小節程度）・・・ 各専攻共通1題および専攻別1題

和音聴音・・・ 高音部譜表による三和音、4小節程度

[問題例] a moll イ短調 $\frac{2}{2}$ 拍子 4小節



（D）副科実技（ピアノ）

自由曲：ソナチネ、ソナタ・アルバム程度の曲目を1曲または1楽章。

※抜粋の場合は、専攻別曲目記入票に楽章等を明記すること。

※暗譜で演奏すること。

4. 面接および口述試問

5. 専攻実技

課題曲

吹奏楽アカデミー木管楽器

■フルート

(1) 音階および分散和音

次の音型によって音階および分散和音を暗譜で演奏すること。調性、スラー等は当日指定する。

♩=80~90

長調

短調

(2) E. Koehler [または Köhler] : Fifteen Easy Exercises. Op. 33, Book 1 (E. ケーラー『15 のやさしい練習曲』作品 33 の第 1 巻) より任意の 1 曲。

※版の指定なし。暗譜の必要なし。

■オーボエ

(1) 音階

次の A、B いずれかの音型によって長音階と短音階を演奏すること。調性、スラー等は当日指定する。暗譜。

A例

B例

(2) F. W. Ferling : 48 Etudes, Op. 31 (F. W. フェルリンク『48のエチュード』) より任意の奇数・偶数番号を 1 曲ずつ選択し 2 曲を演奏すること。

※版の指定なし。暗譜の必要なし。

■クラリネット

⇒バス・クラリネットで受験してもよい。

(1) 音階

R. Eichler : Scales for Clarinet (国立音楽大学出版) より各調の1番をスラーで演奏すること。調性は当日指定する。暗譜。

(2) C. Rose : 32 Etudes (C. ローズ『32のエチュード』) より任意の奇数・偶数番号を1曲ずつ選択し2曲を演奏すること。

※(2)は版の指定なし。暗譜の必要なし。

■ファゴット

(1) 音階

次の音型によって、長音階と和声的短音階を演奏すること。調性、スラー等は当日指定する。暗譜。



(2) J. Weissenborn : Fifty Bassoon Studies, Op. 8. Vol. 2 (J. ヴァイセンボーン『50の練習曲』作品8第2巻)のNos. 1-15より任意の2曲。

※版の指定なし。暗譜の必要なし。

■サクソフォーン

⇒ソプラノ、アルト、テナー、バリトンのどの楽器で受験してもよい。

(1) 音階

次の音型によって、長音階と和声的短音階をスラーで演奏すること。調性は全調の中から当日指定。暗譜。繰り返しなし。

音階譜例



(2) F. W. Ferling : 48 études pour tous les saxophones

(F. W. フェルリンク『サクソフォーンのための48の練習曲』[M. ミュールによる増補改訂版](A. Leduc))より任意の奇数番号1曲と任意の偶数番号1曲の計2曲を演奏すること。

※暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー金管楽器

金管楽器共通課題（音階および分散和音）

次の例にしたがって、長音階と短音階を暗譜で演奏すること。調性、音域は当日指定する。



■ホルン

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Horn (G. コブラッシュ『60のエチュード (ホルン)』) より 任意の2曲。

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

■トランペット

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trumpet (G. コブラッシュ『60のエチュード (トランペット)』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

■トロンボーン、バス・トロンボーン

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード (トロンボーン)』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

※バス・トロンボーンで受験する場合はオクターヴ下げて演奏してもよい。

■チューバ

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Tuba (G. コブラッシュ『60のエチュード (チューバ)』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

※使用する楽器の管の種類は問わない。

■ユーフォニアム

(1) 共通課題（音階および分散和音）

(2) G. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード (トロンボーン)』) より任意の2曲

※版の指定なし。繰り返しなし。暗譜の必要なし。

吹奏楽アカデミー打楽器

(1) 打楽器共通課題

- ①鍵盤打楽器による 2 オクターヴの長音階と短音階。調性は調号 3 つまでの調から当日指定する。音型は自由。
但し、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。
※楽器はシロフォン、マリンバ、ヴィブラフォンより選択すること。
- ②小太鼓による 2 つ打ち（楽器は各自持参のこと）

(2) 楽器別課題

下記のいずれか 1 つを選択すること。

■ティンパニ

R. Hochrainer : Etüden für Timpani. Heft 1 (Doblinger Music) の Nos. 8、9、10 のうち、任意の 2 曲。
※暗譜の必要なし。

■小太鼓

W. F. Ludwig : Collection Drum Solos (Ludwig Music) より The Connecticut Halftime
※暗譜の必要なし

■鍵盤打楽器

M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Alfred Music) の 39 Etudes より V、VII のどちらか 1 曲。
※ (1) ①と同一楽器で演奏すること。
※暗譜の必要なし

吹奏楽アカデミー弦楽器

■コントラバス

(1) 音階および分散和音

次の楽譜を演奏すること。運指の指定なし。

The image shows three staves of musical notation for double bass. The first staff is a scale starting on G2, marked with a tempo of quarter note = 60. The second staff is a scale starting on G2, also marked with a tempo of quarter note = 60. The third staff shows various chords and arpeggios.

(2) F. Simandl : 30 Etudes for the String Bass (G. Fischer) より任意の 1 曲、または任意の自由曲を 1 曲

※暗譜の必要なし
※オーケストラチューニング
※伴奏なし。

■ハープ

任意の自由曲 1 曲
※暗譜の必要なし。
※伴奏なし。